

# **鳥取県保健医療計画**

**平成30年4月  
(令和3年4月一部改定)  
鳥 取 県**

# 鳥取県保健医療計画（目次）

## 第1章 計画に関する基本的事項

|              |   |
|--------------|---|
| 1 計画策定の趣旨    | 1 |
| 2 基本方針       | 1 |
| 3 計画の位置づけ    | 1 |
| 4 医療計画の期間    | 1 |
| 5 計画の推進体制    | 2 |
| 6 計画の点検及び見直し | 2 |

## 第2章 鳥取県の現状

|               |    |
|---------------|----|
| 1 人口          | 3  |
| 2 人口動態        | 4  |
| 3 予防・保健に関する状況 | 9  |
| 4 受療の動向       | 11 |

## 第3章 地域医療構想

13

## 第4章 疾病別・課題別医療提供体制の構築

### 第1節 疾病又は事業別対策（5疾病6事業対策）

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 1 がん対策                     | 14  |
| 2 脳卒中対策                    | 34  |
| 3 心筋梗塞等の心血管疾患対策            | 49  |
| 4 糖尿病対策                    | 63  |
| 5 精神疾患対策                   | 72  |
| 6 小児医療（小児救急を含む）            | 99  |
| 7 周産期医療                    | 112 |
| 8 救急医療                     | 132 |
| 9 災害医療                     | 147 |
| 10 へき地医療                   | 156 |
| 11 在宅医療                    | 168 |
| 資料 第4章第1節 医療連携体制のイメージ図掲載病院 | 182 |

### 第2節 医療従事者の確保と資質の向上

|   |     |
|---|-----|
| ○ 医師、歯科医師、看護師・准看護師、助産師、保健師、薬剤師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、歯科衛生士・歯科技工士、救急救命士、その他保健医療従事者、介護サービス従事者 | 184 |
|---|-----|

### 第3節 課題別対策

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 1 医療安全対策          | 200 |
| 2 結核・感染症対策        | 202 |
| 3 臓器等移植対策         | 209 |
| 4 難病対策            | 213 |
| 5 アレルギー疾患対策       | 217 |
| 6 高齢化に伴い増加する疾患等対策 | 219 |
| 7 歯科保健医療対策        | 220 |
| 8 血液の確保・適正使用対策    | 223 |
| 9 医薬品等の適正使用       | 226 |
| 10 医療に関する情報化      | 230 |
| 11 医療機関の役割分担と連携   | 232 |
| 12 外来医療           | 235 |

## 第5章 基準病床数

236

## 第6章 地域保健医療計画

|                   |     |
|-------------------|-----|
| ○ 東部保健医療圏地域保健医療計画 | 238 |
| ○ 中部保健医療圏地域保健医療計画 | 312 |
| ○ 西部保健医療圏地域保健医療計画 | 413 |

|           |     |
|-----------|-----|
| 資料集（指標一覧） | 491 |
| 用語の説明     | 516 |

# 第1章 計画に関する基本的事項

## 1 計画策定の趣旨

保健医療を取り巻く環境は、急速な少子・高齢化の進行、生活習慣に起因する疾病の増加、医療技術の進歩、さらには県民の医療に対する関心の高まり等により大きく変化している。

こうした変化に適切に対応し、県民一人ひとりが健やかで生きがいのある幸せな生活を送るために、地域において切れ目のない医療の提供を実現することにより、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を構築し、県民の医療に対する安心・信頼を確保することが重要である。

このため本県では、昭和63年に「鳥取県保健医療計画」を策定し、ほぼ5年ごとに計画の見直しを行っているが、前回、平成25年に計画の見直しを行って以来5年経過し、その後の医療法の改正や、環境の変化も踏まえ、新たな「鳥取県保健医療計画」を策定した。

## 2 基本方針

この計画は、すべての県民が生涯を通じて健康な生活を送ることができるよう、疾病予防から診断、治療及びリハビリテーションに至る包括的、継続的かつ効率的な医療提供体制の確立を目指すものであり、基本的な方針は次のとおりである。

- 住民・患者の視点を尊重し、安心・安全で質の高い医療の効率的な提供体制の確立
- 医療機関の役割分担・連携により地域において必要な医療を適切な場所で切れ目なく提供される体制の確立
- 保健・医療・介護（福祉）の連携のもと、希望すれば在宅で療養できる医療提供体制の確立
- 保健医療の提供を支える医療従事者の確保

## 3 計画の位置づけ

鳥取県保健医療計画は次の性格を有する。

- 医療法（昭和23年法律第205号）第30条の4第1項の規定による医療計画
- 鳥取県の今後の保健医療対策の基本の方策を示すものであり、保健医療行政における施策推進の目標
- 国に対しては、この計画の示す方向と施策についてその実現を望むもの
- 市町村に対しては、保健医療行政の計画運営のための指針となることを期待するもの
- 保健医療関係者に対しては、この計画に沿った活発な活動が自主的に展開されることを期待するもの
- 第4章第3節の「1.1 医療機関の役割分担と連携（2）公的医療機関の役割及び医療機関の連携」は、「公立病院等再編・ネットワーク化に関する計画」の位置づけを併せ持つ。

## 4 医療計画の期間

- 計画の期間は、平成30年度から令和5年度までの6年間とするが、保健医療の動向及び社会情勢の変化により、必要に応じて検討、見直しを行う。
- また、在宅医療等その他必要な事項については、3年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要がある場合は、見直しを行う。

## **5 計画の推進体制**

### **(1) 鳥取県医療審議会**

鳥取県保健医療計画を推進し、医療提供体制の確保を図るため、医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場の者、学識経験者からなる鳥取県医療審議会において、必要に応じて協議、連絡及び調整を行うこととする。

### **(2) 各圏域地域保健医療協議会**

二次保健医療圏ごとに策定された地域保健医療計画について、各圏域に設置されている地域保健医療協議会において計画の推進を図ることとする。

## **6 計画の点検及び見直し**

計画は、平成30年度から令和5年度までを期間としており、効果的な実施のためには、各施策の実施状況を適宜把握することが必要である。

このため、毎年度、県計画については鳥取県医療審議会、地域保健医療計画については各圏域地域保健医療協議会において、それぞれの計画内の「対策・目標」に関する事業や取組の執行状況を報告し、点検、進捗の確認、公表に努めることとする。

点検を行った結果、必要があると認めるときは計画の変更を行うこととする。

## 第2章 鳥取県の現状

### 1 人口

#### (1) 人口

鳥取県の人口は、昭和60年国勢調査では616,024人で、過去最高となつたが、その後減少傾向となり、平成27年国勢調査では573,441人となっており、令和2年1月1日現在の鳥取県推計人口は551,402人となっている。

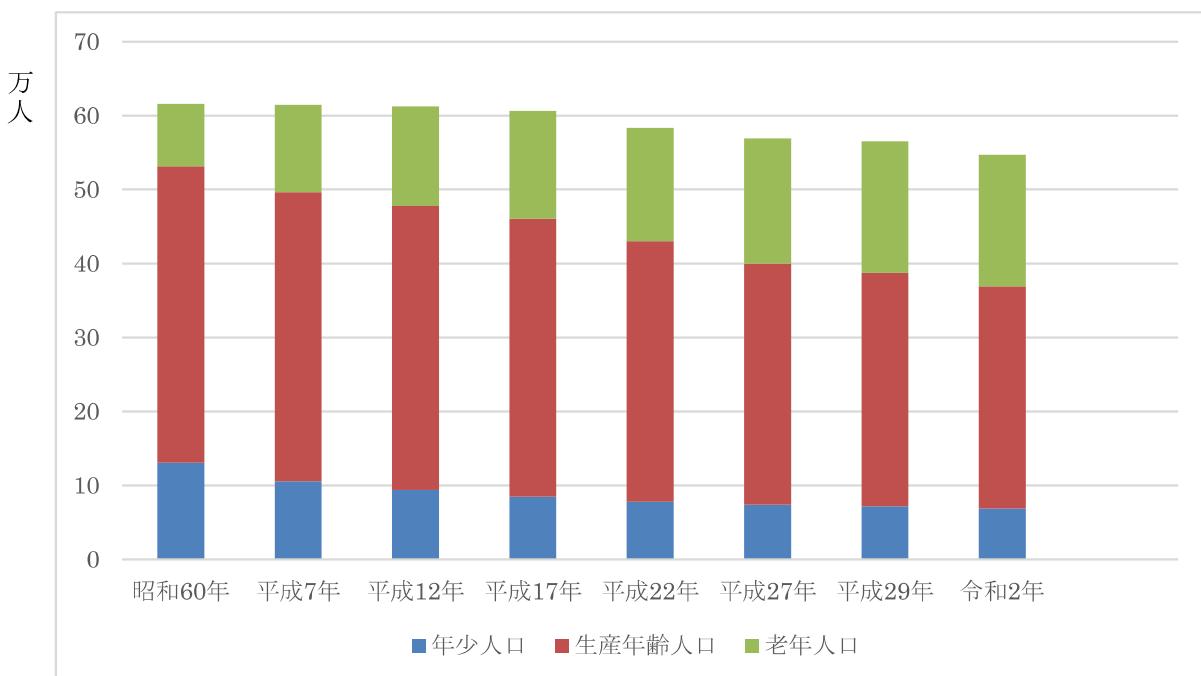
#### (2) 年齢3区分人口

平成27年国勢調査による本県の人口構造は、65歳以上の人口比率が29.7%と全国より3.1ポイント高くなっている。

令和2年では、年少人口（14歳以下）の割合は12.5%、生産年齢人口（15歳以上～64歳）の割合は54.9%、老人人口（65歳以上）の割合は32.5%となっており、平成17年に比べ老人人口の割合は8.4ポイント増加している。

また、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の市区町村別将来推計人口（平成30年推計）」によると、令和27年の本県の老人人口の割合は38.7%になるなど、今後、ますます高齢化が進行すると推計されている。

＜鳥取県の年齢3区分別人口の推移＞



| 区分      | 昭和60年   | 平成7年    | 平成12年   | 平成17年   | 平成22年   | 平成27年   | 平成29年   |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 人口総数(注) | 616,024 | 614,929 | 613,289 | 607,012 | 588,667 | 573,441 | 565,233 |
| 老人人口    | 84,609  | 118,380 | 134,984 | 146,113 | 153,614 | 169,092 | 177,925 |
| 生産年齢人口  | 400,717 | 390,964 | 383,921 | 375,539 | 352,098 | 326,301 | 315,542 |
| 年少人口    | 130,668 | 105,456 | 93,584  | 84,823  | 77,951  | 73,685  | 71,766  |

| 区分      | 令和2年    |
|---------|---------|
| 人口総数(注) | 551,402 |
| 老人人口    | 177,979 |
| 生産年齢人口  | 300,465 |

|      |        |
|------|--------|
| 年少人口 | 68,595 |
|------|--------|

※出典：総務省「国勢調査」（各年 10 月 1 日現在）

平成 29 年の数値は、鳥取県統計課「鳥取県推計人口（10 月 1 日現在）」

令和 2 年の数値は、鳥取県統計課「鳥取県推計人口（12 月 1 日現在）」

※（注）：年齢「不詳」を含む

<老年人口（65歳以上人口）の割合（将来推計）>

(単位：%)

| 区分    | 平成 27 年 | 令和 2 年 | 令和 7 年 | 令和 12 年 | 令和 17 年 | 令和 22 年 | 令和 27 年 |
|-------|---------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|
| 全 国   | 26.6    | 28.9   | 30.0   | 31.2    | 32.8    | 35.3    | 36.8    |
| 鳥 取 県 | 29.7    | 32.4   | 34.0   | 34.9    | 35.6    | 37.4    | 38.7    |

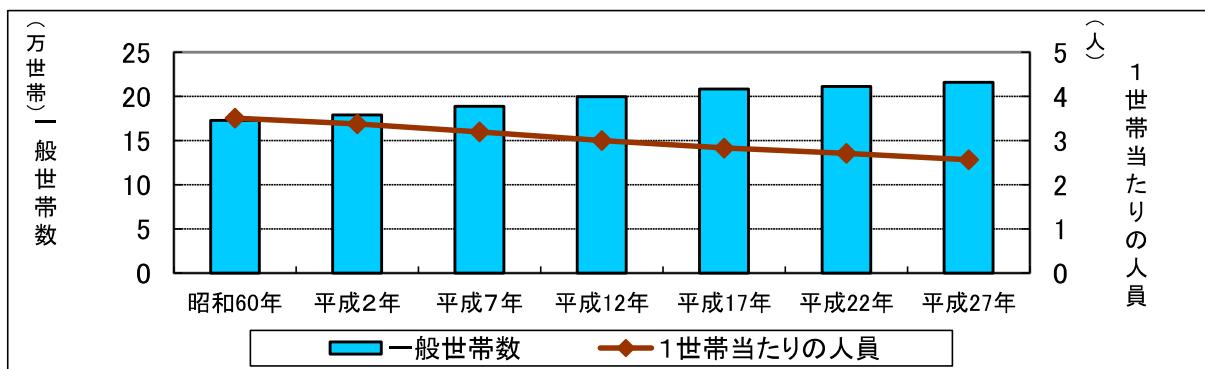
※出典：【全国】国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成 29 年推計）」

【鳥取県】国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成 30 年推計）」

### （3）世帯数、世帯人員の推移

平成 22 年と平成 27 年の状況を比較すると、一般世帯数は 211,396 世帯から 216,244 世帯と 4,848 世帯増加、1 世帯当たりの人員は 2.71 人から 2.57 人と 0.14 人減少しており、核家族化の傾向が続いている。

<鳥取県の一般世帯数、1 世帯当たりの人員の推移>



| 区分            | 昭和 60 年 | 平成 7 年  | 平成 12 年 | 平成 17 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 一般世帯数（世帯）     | 172,828 | 188,866 | 199,988 | 208,526 | 211,396 | 216,244 |
| 1 世帯当たりの人員（人） | 3.51    | 3.20    | 3.00    | 2.83    | 2.71    | 2.57    |

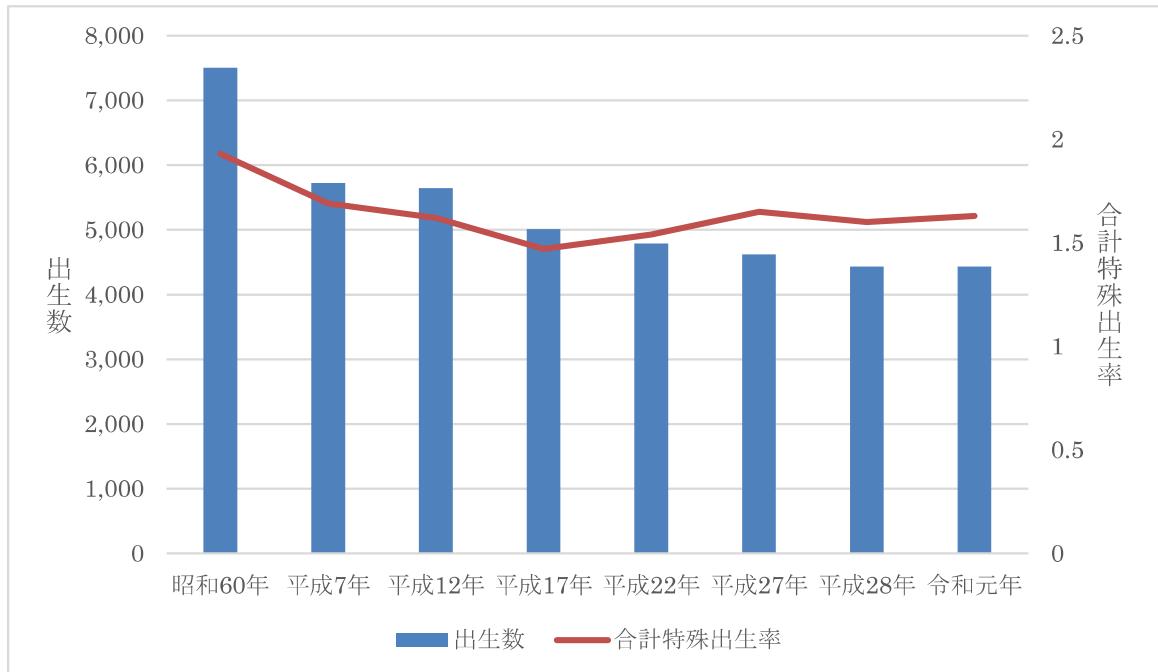
※出典：総務省「国勢調査」（各年 10 月 1 日現在）

## 2 人口動態

### （1）出生

昭和 60 年から令和 2 年までの推移を見ると、出生数は 7,508 人から 3,988 人、出生率（人口千対）は 12.1（全国 11.9）から 7.2（全国 7）、合計特殊出生率は 1.93 人（全国 1.76 人）から 1.63 人（全国 1.36 人）となっており、少子化傾向が続いている。

## <鳥取県における出生数の推移>



| 区分            | 昭和60年 | 平成7年  | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 | 平成28年 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 出生数(人)        | 鳥取県   | 7,508 | 5,723 | 5,645 | 5,012 | 4,790 | 4,624 |
| 出生率<br>(人口千対) | 全国    | 11.9  | 9.6   | 9.5   | 8.4   | 8.5   | 8.0   |
|               | 鳥取県   | 12.1  | 9.3   | 9.3   | 8.3   | 8.2   | 7.8   |
| 合計特殊<br>出生率   | 全国    | 1.76  | 1.42  | 1.36  | 1.26  | 1.39  | 1.45  |
|               | 鳥取県   | 1.93  | 1.69  | 1.62  | 1.47  | 1.54  | 1.60  |

| 区分            | 令和元年      |
|---------------|-----------|
| 出生数(人)        | 鳥取県 3,988 |
| 出生率<br>(人口千対) | 全国 7      |
|               | 鳥取県 7.2   |
| 合計特殊<br>出生率   | 全国 1.36   |
|               | 鳥取県 1.63  |

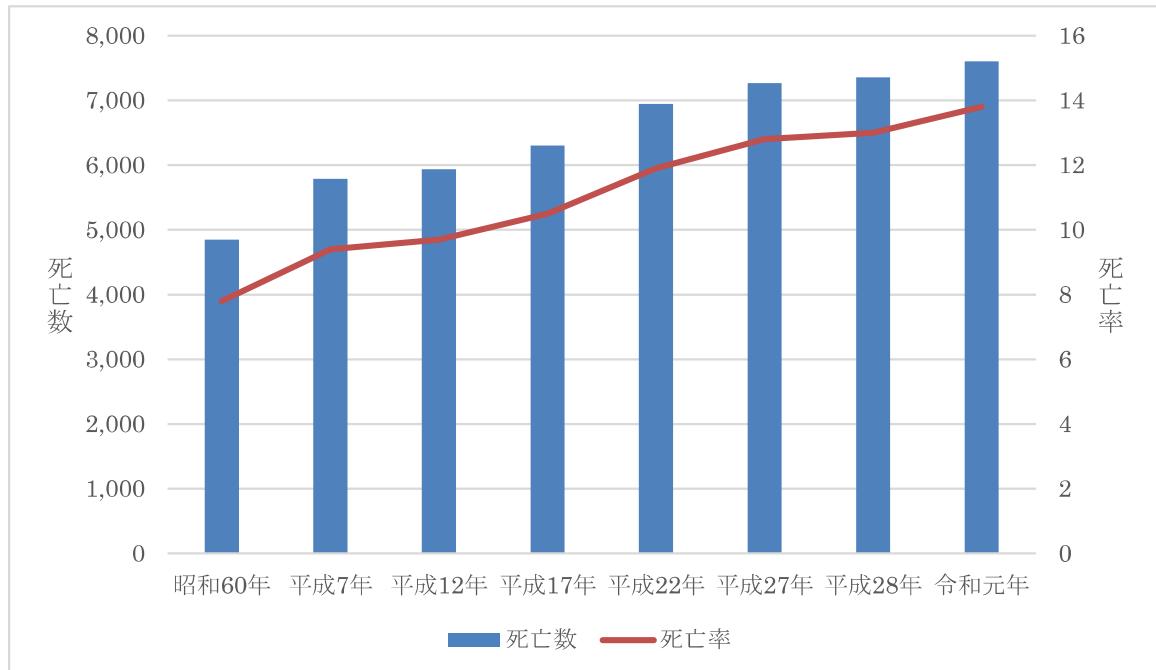
※出典：厚生労働省「人口動態調査」

## (2) 死亡

昭和60年から令和2年までの推移を見ると、死亡数は4,851人から7,605人、死亡率（人口千対）は7.8（全国6.3）から13.8（全国11.2）となっており、増加傾向が続いている。

本県の平成28年の主要死因は、第1位：悪性新生物（がん）、第2位：心疾患、第3位：脳血管疾患で、これらの3大死因で全体の5割以上となっている。

## <鳥取県における死亡数の推移>



| 区分            |     | 昭和60年 | 平成7年  | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 | 平成28年 |
|---------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 死亡数 (人)       | 鳥取県 | 4,851 | 5,789 | 5,935 | 6,303 | 6,947 | 7,271 | 7,357 |
| 死亡率<br>(人口千対) | 全国  | 6.3   | 7.4   | 7.7   | 8.8   | 9.5   | 10.3  | 10.5  |
|               | 鳥取県 | 7.8   | 9.4   | 9.7   | 10.5  | 11.9  | 12.8  | 13.0  |

| 区分            |     | 令和元年  |
|---------------|-----|-------|
| 死亡数 (人)       | 鳥取県 | 7,605 |
| 死亡率<br>(人口千対) | 全国  | 11.2  |
|               | 鳥取県 | 13.8  |

※出典：厚生労働省「人口動態調査」

## <10大死因の死亡数・死亡率（人口10万対）（令和元年）>

| 死亡順位  | 死因名       | 鳥取県        |        |             | 全国     |             |
|-------|-----------|------------|--------|-------------|--------|-------------|
|       |           | 死亡数<br>(人) | 死亡率    | 死亡割合<br>(%) | 死亡率    | 死亡割合<br>(%) |
| 死亡者総数 |           | 7,605      | 1380.2 | 100.0       | 1116.2 | 100.0       |
| 1     | 悪性新生物（がん） | 2,053      | 373.1  | 27          | 304.2  | 27.3        |
| 2     | 心疾患       | 1,004      | 182.2  | 13.2        | 167.9  | 15          |
| 3     | 老衰        | 905        | 164.8  | 11.9        | 98.5   | 8.8         |
| 4     | 脳血管疾患     | 646        | 177.1  | 8.5         | 86.1   | 7.7         |
| 5     | 肺炎        | 395        | 71.1   | 5.2         | 77.2   | 6.9         |
| 6     | 不慮の事故     | 236        | 42.3   | 3.1         | 31.7   | (7) 2.8     |
| 7     | 誤嚥性肺炎     | 228        | 41     | 3           | 32.6   | (6) 2.9     |
| 8     | アルツハイマー病  | 152        | 27.9   | 2           | 16.8   | (10) 1.5    |
| 9     | 腎不全       | 122        | 22.1   | 1.6         | 21.5   | (8) 1.9     |
| 10    | 大動脈瘤及び解離  | 114        | 20.5   | 1.5         | 15.2   | -           |

※出典：厚生労働省「人口動態調査」

※「死亡割合」は、死亡者総数に対する死因ごとの死亡者の割合。

※「全国」の「死亡割合」の欄中（）内は、「鳥取県」の死亡順位欄と異なる死亡順位。

<鳥取県 死因順位別死亡数、年齢（10歳階級）別・割合（%）の推移>

**1 総数**

| 区分            |    | 第1位                            | 第2位                               | 第3位                  | 第4位              | 第5位                 | 総数             |
|---------------|----|--------------------------------|-----------------------------------|----------------------|------------------|---------------------|----------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>2,035<br>27.7 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>1,102<br>15.0 | 脳血管疾患<br>685<br>9.3  | 老衰<br>676<br>9.2 | 肺炎<br>573<br>7.8    | 7,357<br>100.0 |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>2,016<br>29.0 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>1,092<br>15.7 | 脳血管疾患<br>777<br>11.2 | 肺炎<br>590<br>8.5 | 老衰<br>407<br>5.8    | 6,958<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>1,831<br>28.9 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>1,018<br>16.1 | 脳血管疾患<br>827<br>13.1 | 肺炎<br>595<br>9.4 | 不慮の事故<br>256<br>4.0 | 6,328<br>100.0 |

**2 40～49歳**

| 区分            |    | 第1位                         | 第2位              | 第3位                            | 第4位                         | 第5位                        | 総数           |
|---------------|----|-----------------------------|------------------|--------------------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>32<br>34.4 | 自殺<br>19<br>20.4 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>11<br>11.8 | 不慮の事故<br>5<br>5.4           | (第4位)<br>脳血管疾患<br>5<br>5.4 | 93<br>100.0  |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>37<br>32.5 | 自殺<br>20<br>17.5 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>10<br>8.8  | (第3位)<br>不慮の事故<br>10<br>8.8 | 脳血管疾患<br>8<br>7.0          | 114<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>38<br>32.8 | 自殺<br>23<br>19.8 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>20<br>17.2 | 不慮の事故<br>11<br>9.5          | 脳血管疾患<br>7<br>6.0          | 116<br>100.0 |

**3 50～59歳**

| 区分            |    | 第1位                          | 第2位                            | 第3位                         | 第4位                            | 第5位                | 総数           |
|---------------|----|------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------|--------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>105<br>46.9 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>21<br>9.4  | (第2位)<br>脳血管疾患<br>21<br>9.4 | 肝疾患<br>11<br>4.9               | 不慮の事故<br>10<br>4.5 | 224<br>100.0 |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>136<br>42.4 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>34<br>10.6 | 脳血管疾患<br>29<br>9.0          | 自殺<br>21<br>6.5                | 不慮の事故<br>12<br>3.7 | 321<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>179<br>43.7 | 脳血管疾患<br>50<br>12.2            | 自殺<br>43<br>10.5            | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>41<br>10.0 | 不慮の事故<br>26<br>6.3 | 410<br>100.0 |

**4 60～69歳**

| 区分            |    | 第1位                          | 第2位                            | 第3位                | 第4位             | 第5位                | 総数           |
|---------------|----|------------------------------|--------------------------------|--------------------|-----------------|--------------------|--------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>347<br>47.6 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>86<br>11.8 | 脳血管疾患<br>69<br>9.5 | 肺炎<br>32<br>4.4 | 不慮の事故<br>18<br>2.5 | 729<br>100.0 |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>358<br>50.6 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>74<br>10.5 | 脳血管疾患<br>52<br>7.4 | 自殺<br>27<br>3.8 | 不慮の事故<br>24<br>3.4 | 707<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>319<br>50.4 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>65<br>10.3 | 脳血管疾患<br>52<br>8.2 | 肺炎<br>32<br>5.1 | 不慮の事故<br>22<br>3.5 | 633<br>100.0 |

## 5 70～79歳

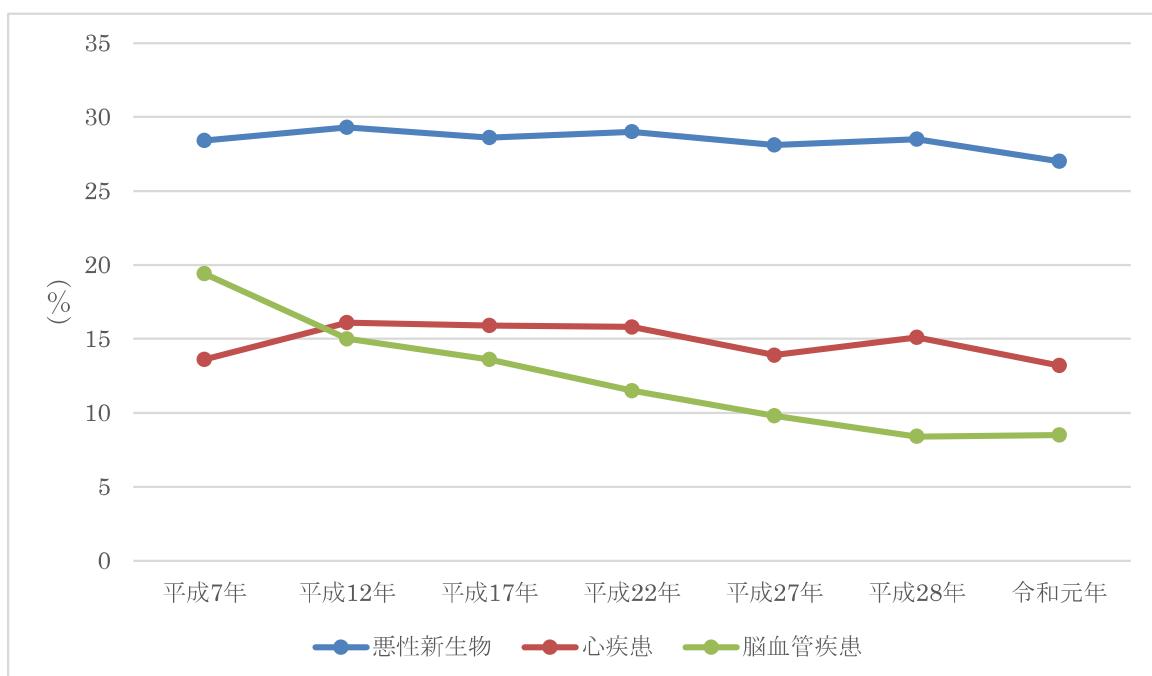
| 区分            |    | 第1位                          | 第2位                             | 第3位                             | 第4位              | 第5位                | 総数             |
|---------------|----|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|------------------|--------------------|----------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>519<br>42.6 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>133<br>10.9 | 脳血管疾患<br>94<br>7.7              | 肺炎<br>69<br>5.7  | 不慮の事故<br>40<br>3.3 | 1,217<br>100.0 |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>579<br>42.9 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>175<br>13.0 | 脳血管疾患<br>125<br>9.3             | 肺炎<br>79<br>5.8  | 不慮の事故<br>47<br>3.5 | 1,351<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>587<br>37.6 | 脳血管疾患<br>194<br>12.4            | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>191<br>12.2 | 肺炎<br>109<br>7.0 | 不慮の事故<br>69<br>4.4 | 1,563<br>100.0 |

## 6 80歳以上

| 区分            |    | 第1位                             | 第2位                             | 第3位                  | 第4位                 | 第5位              | 総数             |
|---------------|----|---------------------------------|---------------------------------|----------------------|---------------------|------------------|----------------|
| 平成<br>28<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>1,012<br>20.2  | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>849<br>16.9 | 老衰<br>664<br>13.2    | 脳血管疾患<br>492<br>9.8 | 肺炎<br>467<br>9.3 | 5,018<br>100.0 |
| 平成<br>23<br>年 | 死因 | 悪性新生物<br>(がん)<br>887<br>20.4    | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>793<br>18.2 | 脳血管疾患<br>562<br>12.9 | 肺炎<br>477<br>11.0   | 老衰<br>394<br>9.1 | 4,348<br>100.0 |
| 平成<br>18<br>年 | 死因 | 心疾患<br>(高血圧性を除く)<br>696<br>19.9 | 悪性新生物<br>(がん)<br>690<br>19.7    | 脳血管疾患<br>521<br>14.9 | 肺炎<br>444<br>12.7   | 老衰<br>180<br>5.1 | 3,499<br>100.0 |

※出典：鳥取県福祉保健部調べ（厚生労働省「人口動態調査」を編集。）

### <3大死因の死亡割合の推移>



| 区分         | 平成 7 年 | 平成 12 年 | 平成 17 年 | 平成 22 年 | 平成 27 年 | 平成 28 年 |
|------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 悪性新生物 (がん) | 28.4   | 29.3    | 28.6    | 29.0    | 28.1    | 28.5    |
| 心疾患        | 13.6   | 16.1    | 15.9    | 15.8    | 13.9    | 15.1    |
| 脳血管疾患      | 19.4   | 15      | 13.6    | 11.5    | 9.8     | 8.4     |

| 区分         | 令和元年 |
|------------|------|
| 悪性新生物 (がん) | 27   |
| 心疾患        | 13.2 |
| 脳血管疾患      | 8.5  |

※出典：厚生労働省「人口動態調査」

### 3 予防・保健に関する状況

#### (1) 特定健康診査の受診率の推移（全保険者合計）

平成20年度から特定健康診査が始まり、受診率は、近年40%を超えており、目標の「受診率70%」には達していない。

| 区分  | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 |         |
|-----|----------|----------|----------|---------|
| 鳥取県 | 対象者 (人)  | 197,661  | 199,909  | 200,062 |
|     | 受診者数 (人) | 78,138   | 81,718   | 84,205  |
|     | 受診率 (%)  | 39.5     | 40.9     | 42.1    |

| 区分  | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 |         |
|-----|----------|----------|----------|---------|
| 鳥取県 | 対象者 (人)  | 199,081  | 198,783  | 196,982 |
|     | 受診者数 (人) | 88,532   | 89,546   | 91,563  |
|     | 受診率 (%)  | 44.5     | 45.0     | 46.5    |

※出典：鳥取県福祉保健部健康政策課調べ

## (2) がん検診の実施状況

令和元年において、鳥取県のがん検診の受診率は乳がん及び子宮がんを除き全国より高くなっている。

### <令和元年がん検診受診率>

| 区分  | 性別  | 令和元年（過去1年） |      |      | 令和元年（過去2年） |      |
|-----|-----|------------|------|------|------------|------|
|     |     | 胃がん        | 大腸がん | 肺がん  | 乳がん        | 子宮がん |
| 全国  | 男女計 | 42.4       | 44.2 | 49.4 | -          | -    |
|     | 男   | 48.0       | 47.8 | 53.4 | -          | -    |
|     | 女   | 37.1       | 40.9 | 45.6 | 47.4       | 43.7 |
| 鳥取県 | 男女計 | 45.8       | 46.3 | 55.4 | -          | -    |
|     | 男   | 54.3       | 50.0 | 58.6 | -          | -    |
|     | 女   | 40.3       | 41.9 | 51.6 | 43.5       | 42.1 |

注) 対象年齢は、40～69歳（子宮がんは20～69歳）である。

※出典：国立がん研究センターがん対策情報センター（国民生活基礎調査結果）

### <鳥取県におけるがん検診の受診率の推移>

| 区分   | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 胃がん  | 24.9   | 25.8   | 27.0   |
| 大腸がん | 29.2   | 30.2   | 31.7   |
| 肺がん  | 26.5   | 27.9   | 28.9   |
| 乳がん  | 29.6   | 30.5   | 32.2   |
| 子宮がん | 31.0   | 32.0   | 33.5   |

| 区分   | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|------|--------|--------|--------|
| 胃がん  | 26.8   | 27.2   | 27.3   |
| 大腸がん | 30.6   | 30.3   | 30.1   |
| 肺がん  | 28.9   | 29.0   | 29.1   |
| 乳がん  | 27.6   | 32.3   | -      |
| 子宮がん | 24.2   | 24.7   | 25.0   |

表注) 乳がん・子宮がんは国が示す方式で算出した受診率である。

※出典：鳥取県・鳥取県健康対策協議会「鳥取県がん検診実績報告書」

## 4 受療の動向

### (1) 受療率

平成29年の受療率（人口10万対）は、入院1,268（全国1,036）、外来5,638（全国5,675）で入院については全国の受療率を上回っている。

年齢階級別の受療率を見ると、入院、外来とも75歳以上が最も高く加齢とともに増加している。外来については、0～4歳が、75歳以上、65～74歳に次いで高い数値となっている。

#### ＜鳥取県の受療率（人口10万対）（平成29年）＞

（単位：人）

|                  |           | 鳥取県   |        | 全 国   |        |
|------------------|-----------|-------|--------|-------|--------|
|                  |           | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     |
| 総数               |           | 1,268 | 5,638  | 1,036 | 5,675  |
| 年<br>齢<br>階<br>級 | 0～4歳      | 406   | 7,790  | 365   | 6,666  |
|                  | 5～14歳     | 60    | 3,296  | 90    | 3,557  |
|                  | 15～24歳    | 183   | 2,237  | 136   | 2,018  |
|                  | 25～34歳    | 296   | 2,965  | 264   | 2,938  |
|                  | 35～44歳    | 336   | 3,359  | 304   | 3,290  |
|                  | 45～54歳    | 482   | 4,099  | 469   | 4,106  |
|                  | 55～64歳    | 1,007 | 5,515  | 879   | 5,763  |
|                  | 65～74歳    | 1,721 | 8,250  | 1,484 | 8,854  |
|                  | 75歳以上     | 4,243 | 10,240 | 3,997 | 11,899 |
|                  | 65歳以上（再掲） | 3,071 | 9,355  | 2,734 | 10,369 |
|                  | 70歳以上（再掲） | 3,663 | 10,029 | 3,295 | 11,370 |

※出典：厚生労働省「患者調査」

### (2) 保健医療圏別の入院状況

県内の病院における保健医療圏域ごとの患者住所地別の入院患者の状況については、東部及び西部ではいずれも病床の患者の95%以上が患者住所地の医療機関へ入院しているが、中部では一般病床及び精神病床の患者の、他圏域への入院が若干多くなっている。

#### ①一般病床

（単位：%）

|                       |     | 病院所在地医療圏 |      |      |     |
|-----------------------|-----|----------|------|------|-----|
|                       |     | 東 部      | 中 部  | 西 部  | 計   |
| 患 者<br>住 所 地<br>医 療 圈 | 東 部 | 97.7     | 0.6  | 1.7  | 100 |
|                       | 中 部 | 5.6      | 85.7 | 8.7  | 100 |
|                       | 西 部 | 2.9      | 0.5  | 96.6 | 100 |

※出典：鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（平成29年6月30日現在）

#### ②療養病床

（単位：%）

|                       |     | 病院所在地医療圏 |      |      |     |
|-----------------------|-----|----------|------|------|-----|
|                       |     | 東 部      | 中 部  | 西 部  | 計   |
| 患 者<br>住 所 地<br>医 療 圈 | 東 部 | 98.6     | 1.4  | 0.0  | 100 |
|                       | 中 部 | 0.4      | 98.3 | 1.3  | 100 |
|                       | 西 部 | 0.0      | 0.8  | 99.2 | 100 |

※出典：鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（平成29年6月30日現在）

#### ③精神病床

（単位：%）

|     |     | 病院所在地医療圏 |     |     |     |
|-----|-----|----------|-----|-----|-----|
|     |     | 東 部      | 中 部 | 西 部 | 計   |
| 患 者 | 東 部 | 96.8     | 2.9 | 0.3 | 100 |
|     | 東 部 |          |     |     |     |

|     |     |     |      |      |     |
|-----|-----|-----|------|------|-----|
| 住所地 | 中 部 | 5.1 | 90.2 | 4.7  | 100 |
| 医療圏 | 西 部 | 0.9 | 1.1  | 98.0 | 100 |

※出典：鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（平成29年6月30日現在）

## **第3章 地域医療構想**

**(別冊)**

※平成28年12月に策定した「鳥取県地域医療構想」のとおり